

アイカカウンター見積り・作図システム操作マニュアル（一般カウンター）

※赤文字は選択あるいは入力必須の項目です。

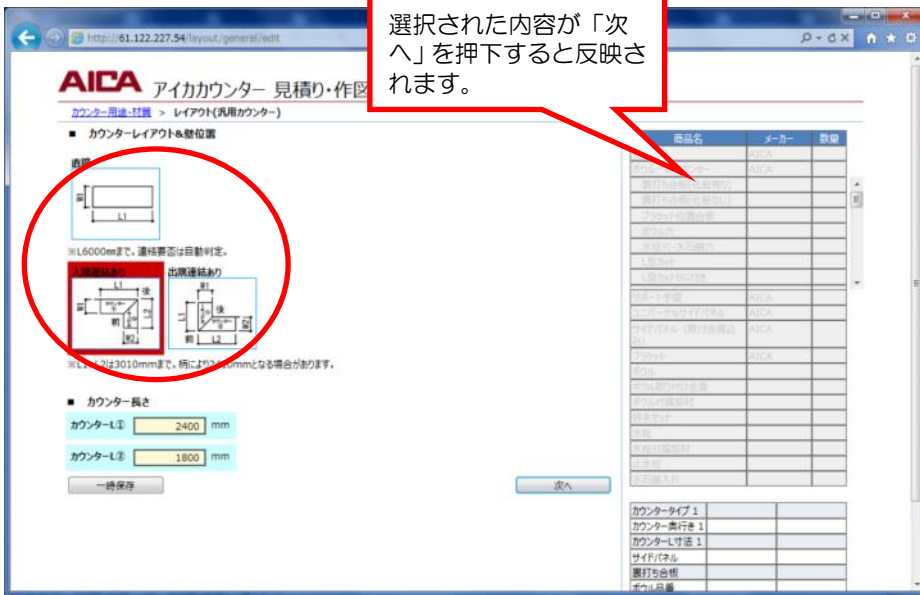
●カウンター用途・材質



- ①「ご使用に際しての注意」をご理解の上、「注意事項に同意する」をチェックしてください。
- ②カウンター用途を選択し、写真をクリックしてください。
- ③カウンター材質を選択し、写真をクリックしてください。
- ④「次へ」を押下すると選択内容が決定され次画面に遷移します。

用途選択によりカウンター断面が絞り込まれます。

●レイアウト

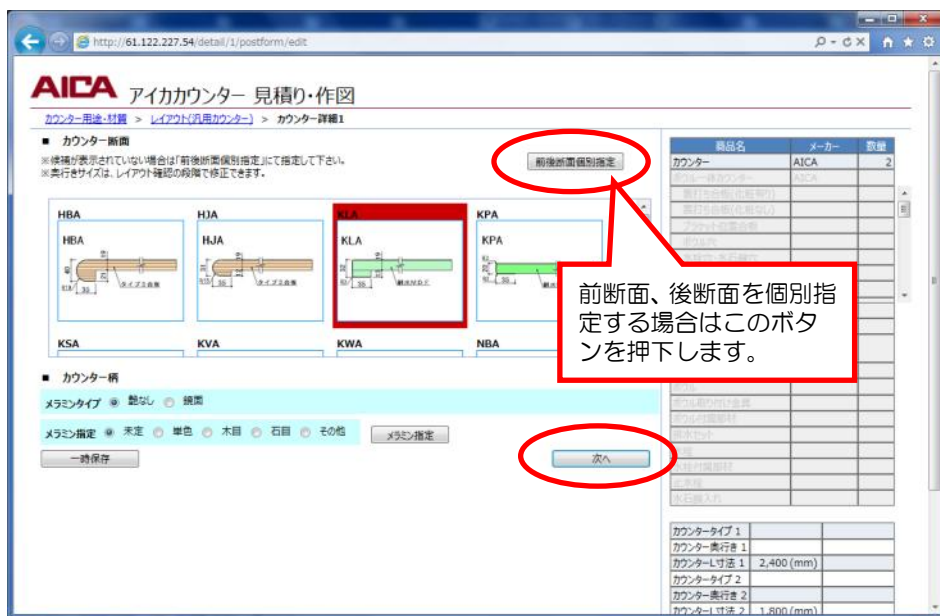


- ①直線、L型（入隅）、L型（出隅）を選択し、図をクリックします。
- ②カウンター長さを指定します。長さはここで確定します。
- ③「次へ」を押下すると選択内容が決定され次画面に遷移します。

『直線』
長さ 6,000 mmまで指定できます。繋ぎ加工が必要な場合は自動判定され、繋ぐ位置は後画面で指定します。

『入隅連結あり』『出隅連結あり』
図を参考にしてL①、L②の長さを入力します。接続方法は後画面で指定します。

●カウンター断面の指定（標準品を選ぶ）

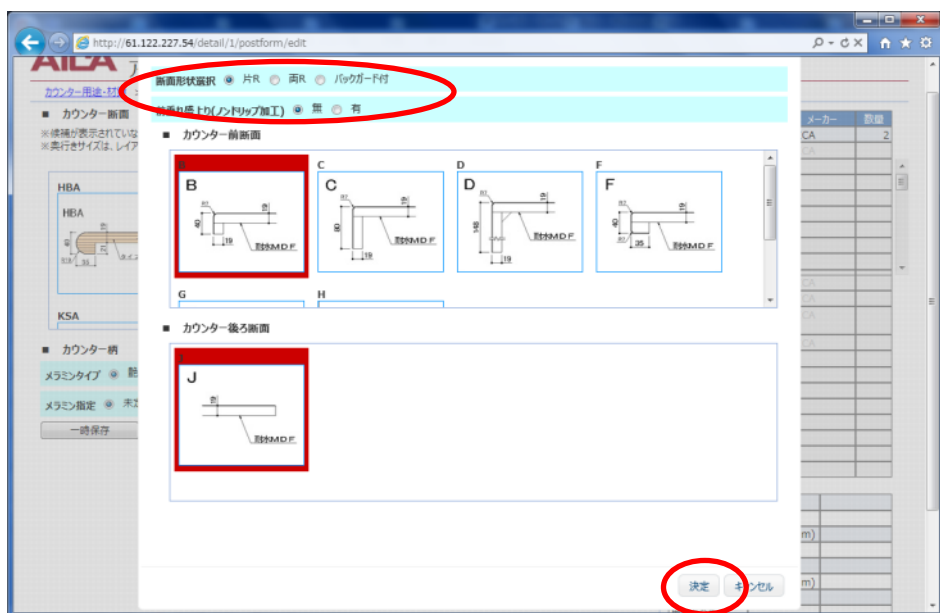


- ①カウンター断面を選択し、図をクリックします。
- ②「次へ」を押下すると選択内容が決定され次画面に遷移します。

※メラミン柄の指定がなくても見積り、作図することはできます。ただし、メラミン化粧板の仕上げにより最大の長さが変わることがあります。

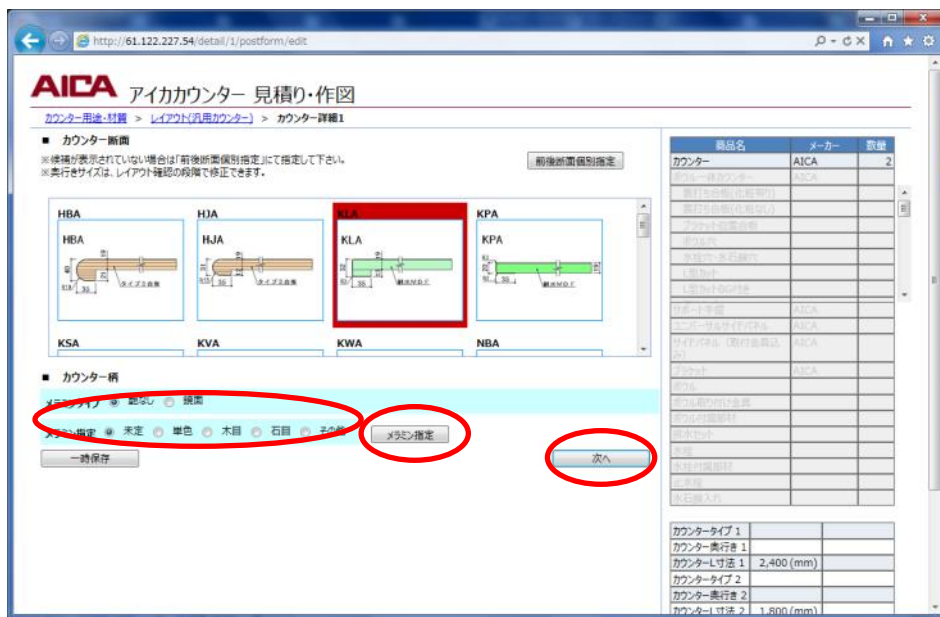
※2本のカウンターが必要と判定された場合は、カウンター②を選択する画面に遷移します。「次へ」を押下すると次画面に遷移します。

●カウンター断面の指定（前断面、後断面を個別指定する）



- ①片R、両Rのどちらかを選択します。
- ②前断面の盛り上り（水返し）有無を絞り込みます。
- ③前断面を選択し、図をクリックします。
- ④後断面を選択し、図をクリックします。
- ⑤「決定」を押下すると断面が決定され、指定ボタンの下に「指定されています。」が表示されます。

●カウンター柄



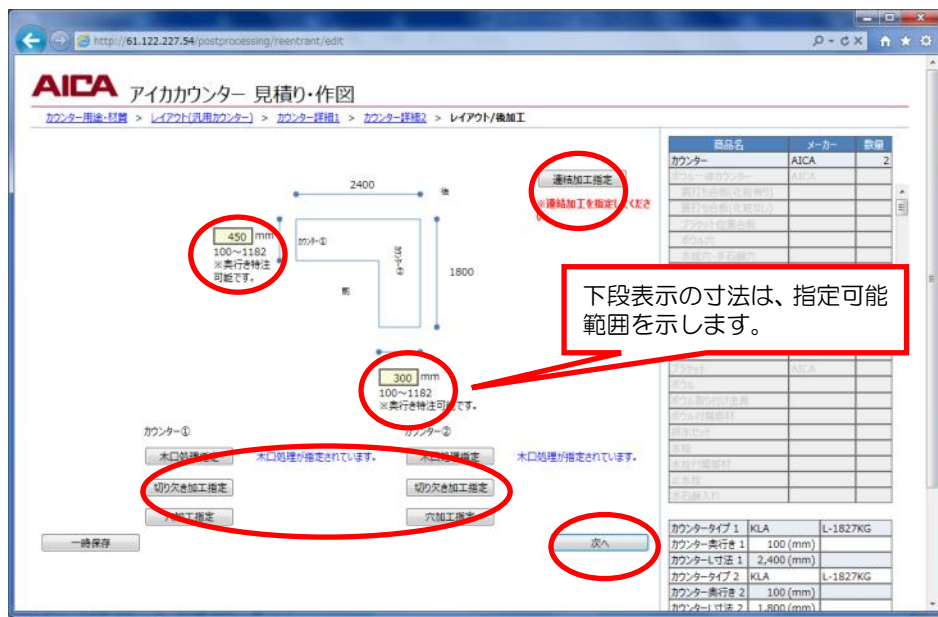
- ①メラミンタイプ、柄カテゴリーの指定でメラミン化粧板の柄を絞り込む事ができます。
- ②「メラミン指定」を押下すると柄指定画面が立ち上がります。

●カウンター柄指定



- ①「検索」を押下すると絞り込まれた柄が表示されます。
- ②品番欄のすべて、または一部を入力し、「検索」を押下すると該当する柄が表示されます。
- ③「クイック柄」を押下すると短納期対応の柄を表示します。
- ④柄を選択し、写真をクリックします。
- ⑤「決定」を押下すると柄が決定され、指定ボタンの右に「指定済」が表示されます。

●レイアウト（L型レイアウトの場合）



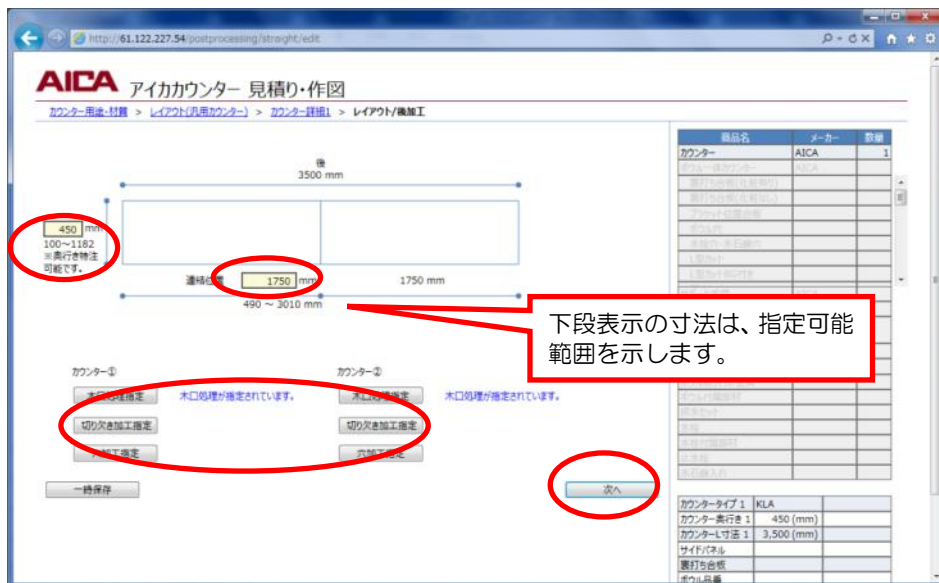
- ①奥行を入力します。
- ②連結加工指定を押下します。（次項を参照）
- ③後加工の指定がある場合は、それぞれ指定します。（別項を参照）
- ⑤「決定」を押下するとレイアウトが決定され、次画面に遷移します。

●レイアウト（L型レイアウトの場合）接続方法の選択



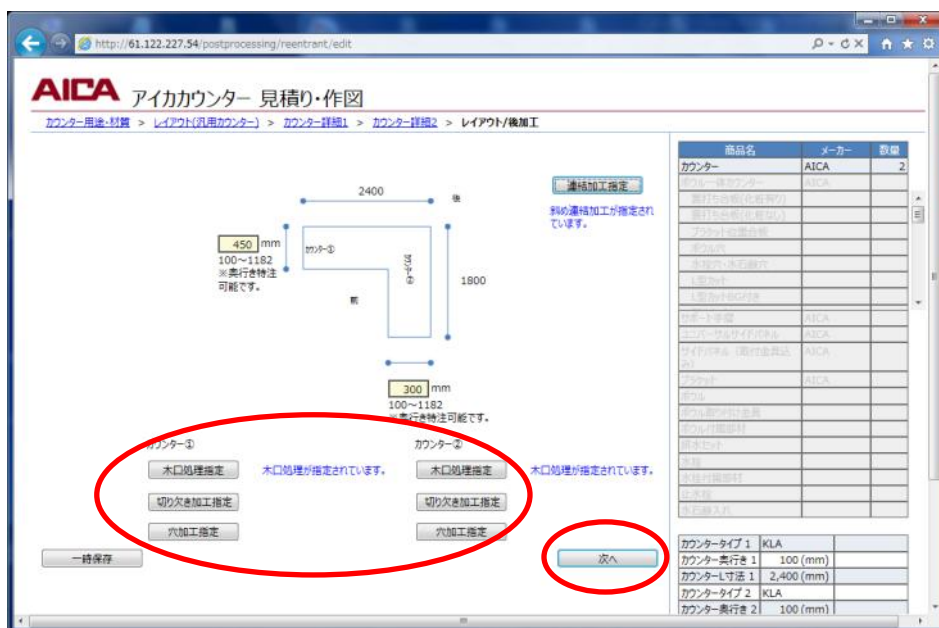
- ①接続方法を選択し、画像をクリックします。
- ②「決定」を押下すると指定ボタンの下に「指定済み」が表示されます。

●レイアウト（直線レイアウトの場合）



- ①奥行を入力します。
- ②連結が必要な場合は連結位置を指定します。
- ③後加工の指定がある場合は、それぞれ指定します。(別項を参照)
- ④「決定」を押下するとレイアウトが決定され、次画面に遷移します。

●後加工

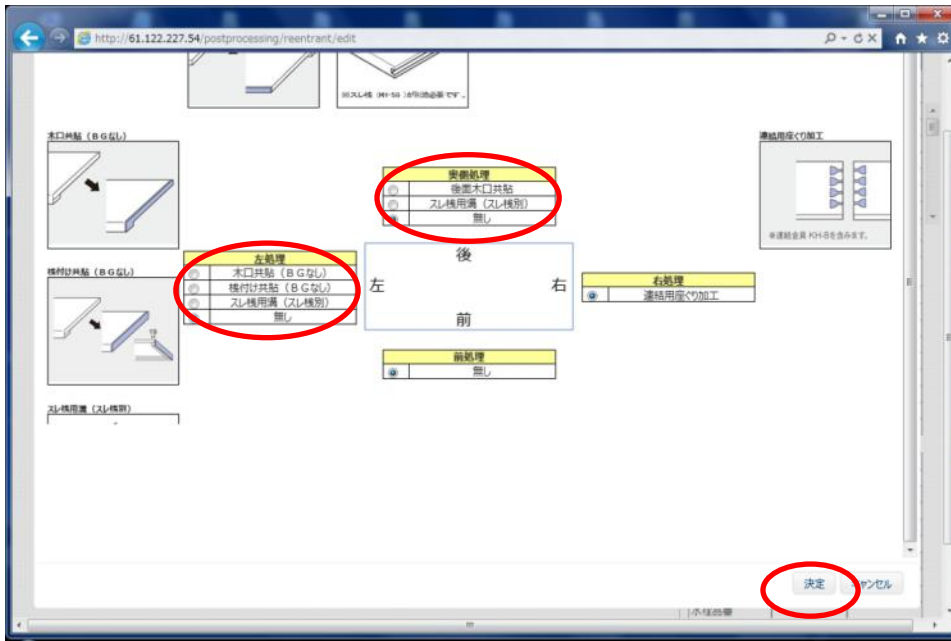


- ①必要な後加工ボタンを押下するとそれぞれの指定画面が立ち上がります。
- ②後加工を指定後、「次へ」を押下すると選択内容が決定され次画面に遷移します。

※L型レイアウトの場合は、カウンター①、カウンター②のそれぞれに対して後加工を指定します。

※接続加工のあるレイアウトでは、木口処理指定に接続加工が自動選択されます。

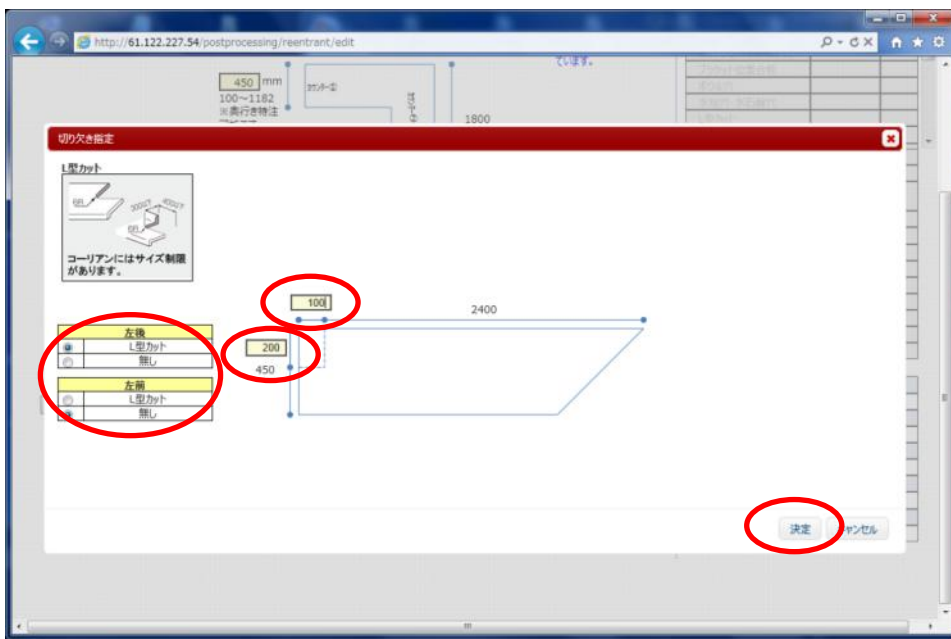
●木口処理指定



①カウンターの前後左右の木口加工を指定し、「決定」を押下します。

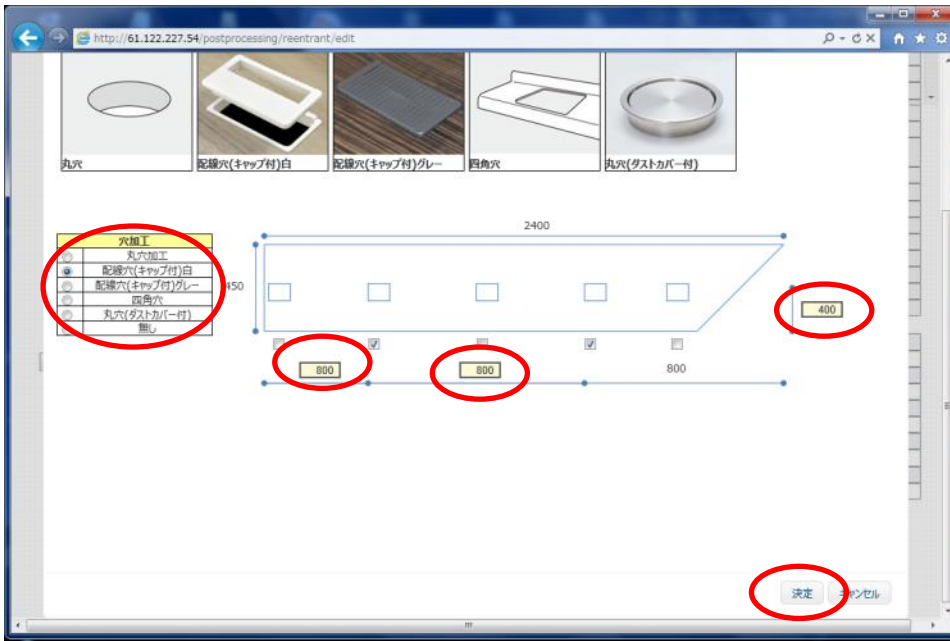
※スレ栈用溝（スレ栈別）は、補助栈 KH-58（L200が4本入）¥3,000が別途必要です。自動拾い出しされません。

●切欠き加工指定



①切欠き場所を指定します。
②寸法を入力して「決定」を押下します。

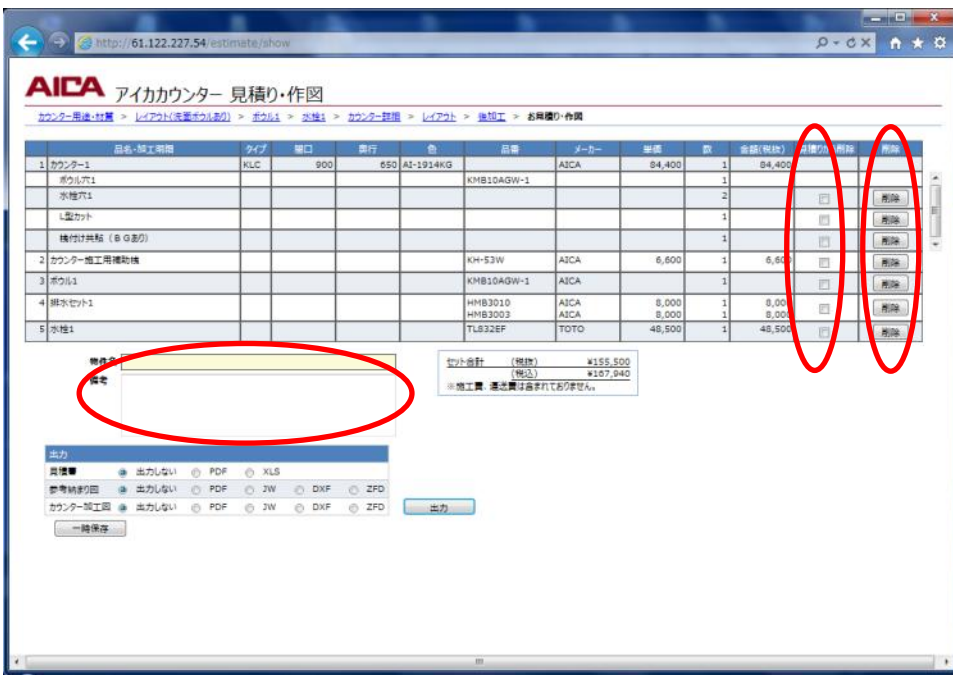
●穴加工指定



- ①穴加工内容を指定します。
- ②穴加工の場所をチェックします。
- ③間口方向、奥行方向の寸法を入力し、「決定」を押下します。

※指定可能な加工は、1種類のみ、同一奥行のみになります。

●見積り・作図の確定



- ①「見積りから削除」にチェックすると見積りから削除されます。図面からは削除されません。
- ②「削除」を押下すると関係する部材、加工がすべて削除されます。「戻る」ことはできません。戻りたい場合は、該当する加工を再度選んでください。
- ③「物件名」各帳票に表記します。
- ④「備考」見積り書に表記します。

● 帳票出力、入力データの保存

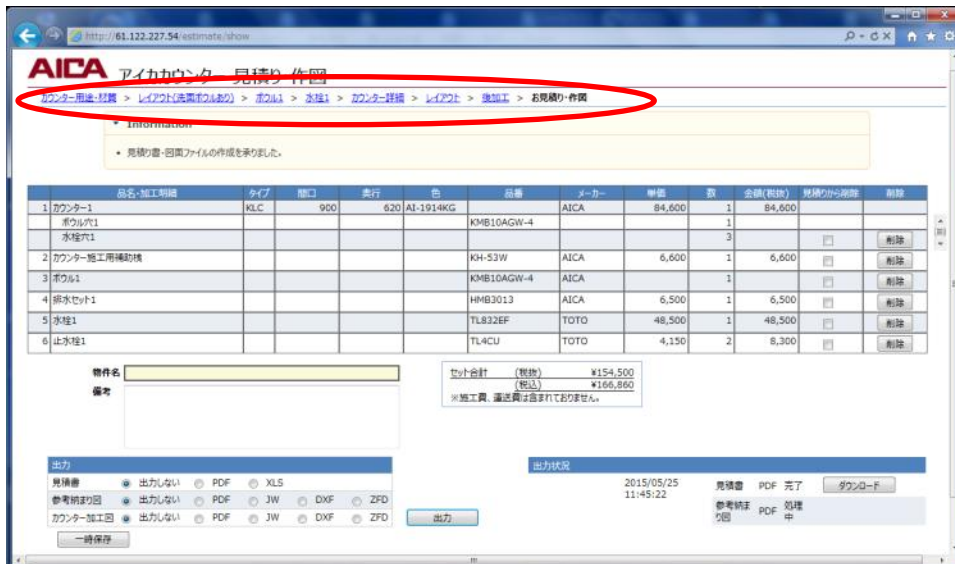


- ① 出力する帳票のデータ形式を選択し、「出力」を押下します。
- ② 「ダウンロード」が表示されたら、「ダウンロード」を押下し、ZIP ファイルを任意の場所に保存してください。
- ③ 入力データの保存は、「一次保存」を押下します。
ダウンロードされた.TXTファイルを任意の場所に保存してください。

※作図が完了するまで1分程かかります。

※「一次保存」は、指定途中段階でも可能ですが、「次へ」ボタンを押さないと該当ページの内容は保存されません。

● 入力内容の修正

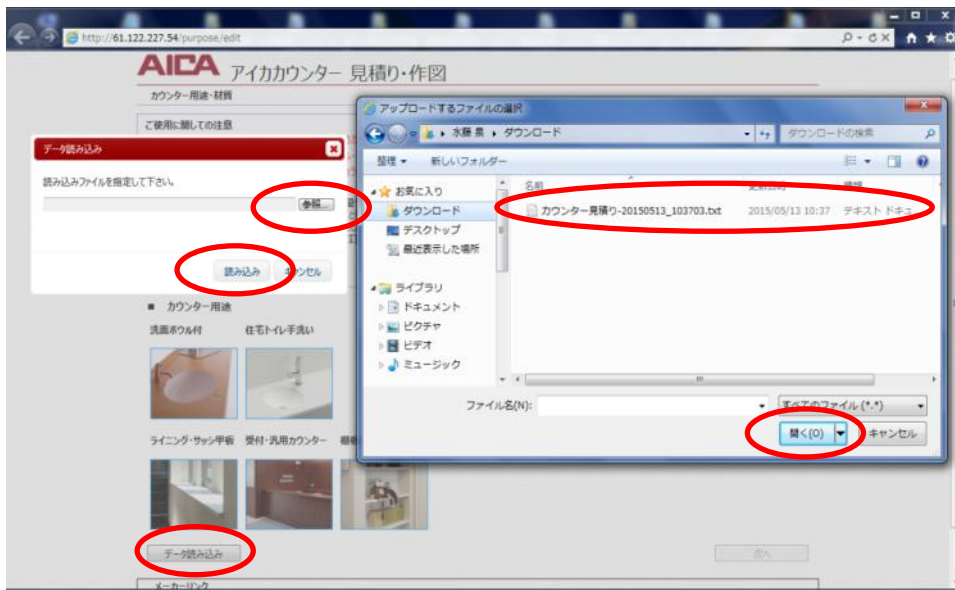


- ① ナビゲーションリストで変更したい項目がある画面に移動します。
- ② 変更後は、必ず「次へ」を押下してください。押下することで入力が確定します。

※修正により不整合が発生した場合は、リストが赤色に変わります。そのリストのエラーメッセージに従い入力値を変更してください。

※修正内容によっては、リストが消えますので、次画面に順次進んでください。

●保存データの読み込み



- ①トップページの「データ読み込み」を押下するとポップアップ画面が立ち上がります。
- ②ポップアップ画面の「参照」を押下してください。
- ③保存した.TXT データをクリックし、「開く」を押下してください。
- ④データ表示後、目的の画面をナビゲーションリストで選択してください。

以上